

伊都キャンパス(福岡市西区元岡744)

No	会場	Map No.	企画概要	開催期日	問合せ先・HP・申込方法等
1	超顕微解析研究センター (CE20)	46	超高压電子顕微鏡 一般公開 世界最大級の電子顕微鏡で「原子」を見る ～九大が誇る最先端の計測設備～ 技術の粋を集めた「超高压電子顕微鏡」を駆使して、物質・材料の構造を解き明かします。たぐいまれな装置を、この機会に見学してください。	5月11日(木) 10:00～16:00 随時受付	【問合せ先】超顕微解析研究センター事務室 【TEL】092-802-3292 【HP】 http://www.hvem.kyushu-u.ac.jp 【申込方法】申込不要
2	ウエスト4号館1階 (工学部)	30	九州大学工学部百周年記念展示室 九州大学工学部は1911年(明治44年)に九州帝国大学工科大学として創立され、工学部としては日本で4番目に長い歴史を持っています。2011年の大学創立百周年に合わせて工学部が開設した「工学部百周年記念展示室」において、工学部が所蔵する古い史料や機器の中で、学術史上、価値の高いものの一部を一般公開しています。	常設 9:00～17:00 土・日曜閉室	【問合せ先】工学部等評価広報室 【TEL】092-802-2728 【E-mail】 engkoho@jimu.kyushu-u.ac.jp 【申込方法】申込不要
3	超伝導システム科学研究センター (CE50) 低温センター伊都地区センター (CE60)	41 42	超伝導システム科学研究センター/低温センター伊都地区センター 合同一般公開 液体ヘリウムの製造設備、液体ヘリウムを利用する超伝導実験設備の見学、液体窒素を用いた磁気浮上実験の体験など、極低温と超伝導の世界を紹介します。	5月11日(木) 13:00～16:00	○超伝導システム科学研究センター 【問合せ先】超伝導システム科学研究センター事務室 【TEL】092-802-3820 【HP】 https://www.sc.kyushu-u.ac.jp 【申込方法】申込不要 ○低温センター伊都地区センター 【問合せ先】低温センター伊都地区センター 【TEL】092-802-3940 【HP】 https://www.ltc.kyushu-u.ac.jp 【申込方法】申込不要
4	椎木講堂1階	64	常設展 九州大学の歴史 九州大学は、1903年創設の京都帝国大学福岡医科大学を直接の前身として、1911年、九州帝国大学として創立されました。この展示では、創立前から現在までの九州大学の歴史を、大学図書館が所蔵するさまざまな資料によって紹介します。	常設 10:00-17:00 休館：土日・祝日・年末年始	【問合せ先】大学図書館 【TEL】092-642-2292 【E-mail】 syxsiryu@jimu.kyushu-u.ac.jp 【HP】 http://www.arc.kyushu-u.ac.jp/exhibition/index.html 【申込方法】申込不要
5	中央図書館	86	九州大学中央図書館 1階から4階までの巨大な吹き抜け空間とその壁面いっぱいに本が並ぶ回廊は、見る者を圧倒します。「中国革命の父」である孫文(1913年来学)の書や、映像・グラフィックス・年表・書籍等で中村哲医師の言葉と活動を伝える「中村哲医師メモリアルアーカイブ」など、見どころもたくさん。	平日 9:00-21:00 土日祝日 10:00-18:00	【問合せ先】附属図書館 利用者サービス課サービス企画係 【TEL】092-802-2480 【E-mail】 touservice@jimu.kyushu-u.ac.jp 【申込方法】申込不要 ※見学マップを片手に、館内を自由に見学していただけます。 https://www.lib.kyushu-u.ac.jp
6	中央図書館エントランススペース		展示「帝国日本と森林 --近代東アジアにおける環境保護と資源開発-- 学術書『帝国日本と森林--近代東アジアにおける環境保護と資源開発』のエッセンスを、展示としてビジュアルにお届けします。1930年代前後のガラススライドや国内外の木材標本、関連する科学史や環境史・近代植民地関連の書籍・辞典などを展示いたします。	5月8日(月)～6月14日(水) 平日 9:00-21:00 土日祝日 10:00-18:00	【問合せ先】附属図書館 利用者サービス課サービス企画係 【TEL】092-802-2480 【E-mail】 touservice@jimu.kyushu-u.ac.jp 【申込方法】申込不要
7	理系図書館	39	九州大学理系図書館 理系の専門書はもちろん、一般教養図書も幅広く揃っています。落ち着いた雰囲気のエリアと活発に議論できるエリアに分かれており、自分の好きなエリアで過ごすことができます。また、80万冊収容の自動書庫を備え、地下にある見学窓から書庫内の様子を見ることもできます。	平日 9:00-21:00 土日祝日 10:00-18:00	【問合せ先】附属図書館 利用者サービス課理系資料サービス係 【TEL】092-802-2450 【E-mail】 titoservice@jimu.kyushu-u.ac.jp 【申込方法】申込不要 ※見学マップを片手に、館内を自由に見学していただけます。 https://www.lib.kyushu-u.ac.jp
8	フジギャラリー	65	フジギャラリー-土日特別公開 企画展「元寇防壁研究と九州大学」では、附属図書館所蔵の『蒙古襲来絵詞』や、埋蔵文化財調査による発掘調査で出土した考古資料など、九州大学による元寇防壁の調査研究の歴史と最新成果を紹介します。	5月 13日(土)、14日(日)、 20日(土)、21日(日) 10:00～17:00	【問合せ先】フジギャラリー 【TEL】092-802-6973 【HP】 https://fujigallery.kyushu-u.ac.jp/ 【申込方法】申込不要
9	フジギャラリー		ギャラリートーク：発掘担当者とみる元寇防壁展 九州大学箱崎キャンパス跡地の発掘調査に携わり、元寇防壁の調査も担当した福永得大助教がフジギャラリー企画展「元寇防壁研究と九州大学」の見どころを語ります。	5月13日(土)、20日(土)	【問合せ先】フジギャラリー 【TEL】092-802-6973 【HP】 https://fujigallery.kyushu-u.ac.jp/ 【申込方法】要予約 https://fujigallery.kyushu-u.ac.jp/event/2023/20230405_GenkoBoruiGallerytalk/

病院キャンパス(福岡市東区馬出3-1-1)

No	会場	Map No.	企画概要	開催期日	問合せ先・申込方法・URL
10	医学歴史館	11	九州大学医学歴史館 常設展示にて、九州大学病院キャンパス百有余年の歴史を時代順に6つの章に分け、年表形式で展示を行っています。またそれぞれの時代のトピックを織り交ぜながら、その時代を象徴する事柄を解説しています。あわせて歴史館所蔵資料や病院キャンパス内外の貴重な文化財も展示しています。	常設 10:00～16:30 (入館は16:00まで) 月・火曜閉館	【問合せ先】医学歴史館 【TEL】092-642-4856 【E-mail】 irekishi@jk.med.kyushu-u.ac.jp 【HP】 https://www.lab.med.kyushu-u.ac.jp/rekishikan/ 【申込方法】申込不要

筑紫キャンパス (春日市春日公園6-1)

No	会場	Map No.	企画概要	開催期日	問合せ先・HP・申込方法等
11	筑紫キャンパス	-	オープンキャンパス (筑紫キャンパス) 九州大学筑紫キャンパスにある大学院、研究所、センター、各種実験施設の実験室や最先端の研究施設を一般公開します。当日は研究室公開、実験装置の展示やデモンストレーション、科学実験体験コーナーなど、目と耳で最先端科学技術を実感できる催し物をたくさん用意しています。小、中、高校生向けの科学実験の実演も楽しめます。また、大野城市、春日市との連携協定に基づき、飲食店の出店やワークショップなども開催します。	5月27日(土) 10:00～17:00	【問合せ先】筑紫地区事務部庶務課庶務係 【TEL】092-583-7502 【HP】 https://www.ti.kyushu-u.ac.jp/g_public/open_campus.php 【申込方法】申込不要

箱崎サテライト(福岡市東区箱崎6-10-1)

No	会場	Map No.	企画概要	開催期日	問合せ先・HP・申込方法等
12	総合研究博物館 旧工学部本館2階・化石閲覧開示室		ギャラリートーク：『地質の日』記念企画－化石化のメカニズムを探る 今から142年前の1876年5月10日、ベンジャミン・スミス・ライマンらによって広域的な地質図が日本で初めて刊行されました。それを記念する『地質の日』に因み、実物化石を展示、可能なものは実際に手で触ってもらいながら、生物の遺骸が化石になるまでの道のりを前田晴良副館長が解説します。また、オール・アンモナイトプロジェクトで収集した化石コレクションや本学名誉教授：故・松本達郎博士の新種の模式標本の一部を展示します。	5月13日(土) 10:00～16:00 解説：随時	【問合せ先】総合研究博物館事務室 【TEL】092-642-4252 【HP】 http://www.museum.kyushu-u.ac.jp 【申込方法】申込不要
13	総合研究博物館 旧工学部本館2階・高辻吉鉱物標本開示室		貴重鉱物標本一般公開 我が国の三大鉱物コレクションの一つである高辻吉鉱物標本を一般公開します。高辻吉教授が1890年代から1930年代にかけて日本全土から蒐集した約1200点の標本群です。20世紀初期の日本で、まだ大型で見事な結晶が産出していた時代の貴重な標本です。		
14	総合研究博物館 旧工学部本館3階・常設展示室	1	常設展示室一般公開 九州大学が所蔵する各分野の標本類の中から、植物・昆虫・鉱物・化石・考古遺物・先史人類・工学資料など代表的なものをご紹介します。	5月	
15	総合研究博物館 旧工学部本館3階・列品室		列品室一般公開 列品室に展示されている鉱物標本・鉱石標本を公開します。大型の鉱物標本や超高位の金鉱石など約1000点のほか、「単端島」として知られている「端島」を含む高島炭坑の模型や石炭の大塊、削岩機、ドイツ製の製錬炉の模型などを見ることが出来ます。	13日(土)、14日(日)、 20日(土)、21日(日) 10:00～16:00	
16	総合研究博物館 旧工学部本館3階・動物骨格標本開示室		動物骨格標本一般公開 貴重な動物骨格標本約200体を公開します。進藤篤一教授が比較解剖学という「系統的進化」の教育のために収集した動物骨格標本は、現在では入手不可能な希少動物の骨格も含まれる九州では有数のコレクションです。		
17	総合研究博物館 旧工学部本館4階・第二会議室		壁画の会議室一般公開 帝国大学時代の雰囲気をよく残す豪華な会議室で、青山熊治画伯筆の巨大な油絵が有名です。		
18	福岡演習林	-	農学部附属演習林 福岡演習林公開 森林・樹木の解説を行いながら演習林内を案内します。 ※定員20名	5月11日(木) 10:00～12:00	

福岡演習林 (糟屋郡篠栗町大字津波黒394)

No	会場	Map No.	企画概要	開催期日	問合せ先・HP・申込方法等
18	福岡演習林	-	農学部附属演習林 福岡演習林公開 森林・樹木の解説を行いながら演習林内を案内します。 ※定員20名	5月11日(木) 10:00～12:00	【問合せ先】農学部等事務部財務課演習林総括係 【TEL】092-948-3101 【FAX】092-948-3127 【E-mail】 nonsomu@jimu.kyushu-u.ac.jp 【HP】 http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/fukuoka/index.php?FrontPage 【申込方法】事前申込が必要 電話、FAXまたはメールにてお申込みください。 ※切5月10日(水)12:00